

10代のキミに届け！ ～ヤングアダルトおすすめ本～



ヤングアダルト(YA)って??

ヤングアダルトは、13歳～19歳頃の、**大人と子どもの間の世代**を指す言葉です。
「何を読んだらいいかわからない!」、「気持ちがラクになるような本ってある?」、「文章ばっかりの本はちょっとな・・・」
今回は、そんなみなさんに向けたおすすめの本を紹介します!



知らないことに会えると、
ワクワクする♪

『古生物のサイズが実感できる!』

リアルサイズ古生物図鑑 古生代編
土屋健 著/技術評論社

群馬県立自然史博物館
監修!



古生物を、現代の風景に添えてみたら・・・? 魚屋にサバやスズキと一緒にちゃっかり並んでいる「アノマロカリス」、パエリアに他の魚介と混じって入る「キムベレラ」など、普通の図鑑では実感しにくい「サイズ感」を描いたおもしろ古生物図鑑。

『人生を変えるアニメ』

河出書房新社 編/河出書房新社



各界の著名人が自身の人生において多大なインパクトを与えたアニメを紹介するガイド本。この本をガイドに、実際の作品をぜひ見てみてください!
ちなみに、本に紹介されている中でYA選書担当のおすすめは『新幹線変形ロボシンカリオン』です😊

YA選書担当の
推し本!

『翻訳できない世界のことは』
エラ・フランシス・サンダース 著
前田まゆみ 訳/創元社

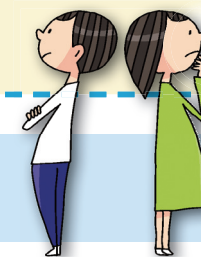


“語れないほど幸福な恋におちている”、“おなかの中に蝶が舞っている気分”など、その国の言葉でしか、絶妙なニュアンスを表現できない「翻訳できないことば」。今まで上手くあらわせずにいた、あなたの気持ちにぴったり寄り添う言葉に出会えるかも。

『グッドジョブガールズ』
草野たき 著/ポプラ社



あかり、由香、桃子は、お互いを「悪友」と呼び合う仲。仲良しとか親友とかじゃない、「悪友」だから、ドライで気軽に、悩みを打ち明けたりしない。だけど、あることをきっかけに、少しずつ摩擦を起こして・・・。



ともだちって、
きずなって・・・?

これい おり
『狐霊の檻』
廣嶋玲子 著/小峰書店

YA選書担当の
推し本!

『きみの友だち』
重松清 著/新潮社

『幕が上がる』
平田オリザ 著/講談社

理不尽に立ち向かう
少女たちの姿が魅力的な作品!!

いろんなことに「もうムリ!」
ってなったら。

『学校に行きたくない君へ』
全国不登校新聞社 編/ポプラ社

名探偵コナンの声優でおなじみの高山みなみさんや、女優の故・樹木希林さんなど、人生の大先輩たちに聞いた“生き方のヒント”。
学校のことでなく、「生きていくこと」に悩んでいるすべての人へ。



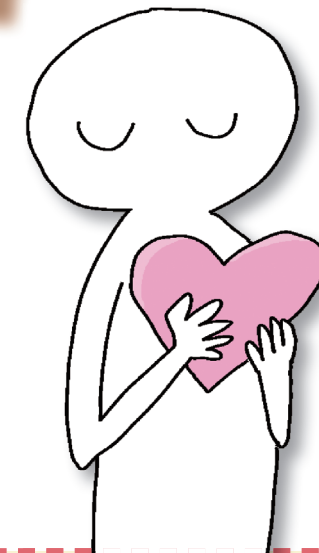
『10代のための疲れた心がラクになる本
「敏感すぎる」「傷つきやすい」自分を好きになる方法』
長沼睦雄 著/誠文堂新光社

苦しくなった時、不必要に傷つきすぎたりせず、どうすれば自分の心をラクにできるんだろう? 自分の心との向き合い方を教えてくれる一冊。



『17歳の特別教室 哲学人生問答』
岸見一郎 著/講談社

なぜ、勉強をしないといけないの? 幸せって何? あなたや周りの人が悩んだり行き詰まったりしたら、ぜひこの本を手にとってみて。



まだまだあるおすすめ本、気になった人はこっちも見てね★

本のプロたちが選んだ本のリスト
小説、ノンフィクション、コミックも!

『今すぐ読みたい! 10代のためのYAブックガイド150!』1、2巻
金原瑞人、ひこ・田中 監修/ポプラ社